

自然科学研究機構国立天文台年俸制職員
(チリ観測所 特任専門員：製品保証・文書管理担当) 公募

【募集職種】 年俸制職員（特任専門員）1名

【所属】 チリ観測所

【勤務地】 東京都三鷹市大沢2-21-1

【業務内容】

○ 製品保証の業務：

アルマ望遠鏡の観測装置の保守・開発を、製品保証の観点からマネージする業務。

- ・ 新規観測装置の開発履歴、運用中の観測装置の保守履歴、およびそれらの不具合報告など、製品保証に関連する情報の管理と不具合解析。
- ・ 観測装置の保守・開発に伴う各種審査会等への対応。

○ 文書管理の業務：

アルマ望遠鏡の観測装置の保守・開発、および運用に関わる文書管理および作成業務。

- ・ 新規観測装置の開発や運用中の観測装置の保守に関わる文書、およびその他チリ観測所が作成する文書のコンフィギュレーション管理。
- ・ 性能試験報告書、不具合報告書などに基づく英文出荷文書の作成。
- ・ 操作マニュアル、保守マニュアル等の英文技術文書の作成。

【雇用期間】

採用決定後できるだけ早い時期 ～ 採用日より3年間 ※1

試用期間：6か月

※1 契約期間満了年度に、契約期間満了時の業務量、従事している業務の進捗状況、職員の勤務能力・勤務成績・勤務態度、機構の財務状況を踏まえて、契約を更新することがあります。 ※2

※2 但し、平成25年4月1日以降に自然科学研究機構に雇用歴がある場合、平成25年4月1日以降の通算雇用期間の上限が10年間までの契約となります。

【応募資格】

○ 英文文書作成・管理に関する業務経験を有すること。国際的な科学プロジェクトや研究機関における業務経験を持つことが望ましい。

優れた英語能力、特に英語での文書作成能力が必須である。具体的には TOEIC 850 点

○ 以上もしくは英検1級以上と同等の英語力が望まれる。また、会議のアジェンダ・議事録の英文書が作成できることが望ましい。

○ 電子メール、文書作成、エクセル操作等、業務遂行に必要なPC使用経験があること。

○ 高周波関連製品、デジタル回路、ソフトウェア等、電波天文に関連する装置や設備の開発・評価の経験を有することが望ましい。

【勤務形態】

週5日（月～金勤務。土・日・祝日、年末年始（12/29～翌年1/3）は休日）

始業時刻 8:30～終業時刻 17:15（休憩60分、週あたり38.75時間勤務）

【待遇】

給与は年俸制。概ね国立大学助教または国立天文台主任技術員相当

- ・ 職務内容、実績、経験等により決定した年俸額の12分の1の額を毎月支給
- ・ 年度毎に業績評価を行い給与の見直しを行います。

通勤手当支給（上限55,000円/月）

文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険に加入

有給休暇（年次休暇、夏季休暇、忌引等）あり

託児施設あり（生後57日～） ※ただし、状況によっては利用できない場合もあります。

※手当は自然科学研究機構の規程による。

【選考方法】 書類選考及び面接による選考

【提出書類】

履歴書（写真貼付）
関連するこれまでの経験・実績を含め、抱負をまとめた文章（A4 2ページ程度）
できるだけ迅速に連絡がとれる連絡先（Email アドレス、電話番号）

【応募締切】 平成30年10月19日（金）日本時間正午12時必着

【提出先】 国立天文台 チリ観測所長 阪本 成一

（メール）E-mail : alma-yuki-application_AT_nao.ac.jp

上記提出書類をPDFに変換し、送付してください。

応募時の注意点：

- ・上記メールアドレスの“_AT_”を@に置き換えて送信してください。（以下、同様）
- ・メールタイトルに「特任専門員（チリ観測所）製品保証・文書管理担当応募」と明記ください。
- ・一度に添付するファイルのサイズは10MB以内としてください。
- ・応募書類受理の後、祝休日を除き3日以内に受領確認のメールを送ります。メールが届かない場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください。

【問合せ先】

（応募に関する内容）

国立天文台 事務部総務課人事係

TEL : 0422-34-3658

E-mail : apply-qa_AT_nao.ac.jp

（職務内容に関する内容）

国立天文台 チリ観測所 菊池 健一

E-mail : kenichi.kikuchi_AT_nao.ac.jp

【注意事項】

- ・応募書類はこの選考以外のいかなる目的にも使用致しません。選考後、採用者以外の応募書類は責任を持って破棄します。
- ・面接に要する費用（交通費等）は応募者の自己負担となります。

【備考】

- ・本職は日本育英会奨学金返還免除職非該当です。
- ・国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。詳しくは、<http://open-info.nao.ac.jp/danjokyodo/> をご覧ください。